



Super Global High School since 2014

# TAMAGAWA ACADEMY SGH PROJECT

玉川学園の創立理念である全人教育と国際教育85年以上の実践を礎に、  
世界の社会問題へ積極的に貢献できるグローバルな人材の育成を目指す挑戦です。

Research subject:

## Awakening the Whole Person to Become Global Leaders of International Organizations

研究課題:

### 国際機関へキャリア選択する全人的リーダーの育成

玉川学園SGHプロジェクトとは？

- 1 世界の課題とつながる**  
グローバルキャリア講座や模擬国連活動、ワールド・スタディーズ、グローバル・スタディーズといったプログラムで、世界と自分とのつながりを見つけます。
- 2 世界を直接体験する**  
ボツワナと南アフリカでは「貧困」「人権」「国際協力」について実地体験し、ヨーロッパでは国際機関でプレゼンテーションするなど、グローバルな課題に直接向き合います。
- 3 世界と関わる資質を養う**  
自己の興味や関心と向き合い、感性を育みます。また、英語力、コミュニケーション力といった国際活動に必要なスキルを実践的に身につけ、資質を養います。





2014年度、全17回実施された人気講座。中でも昼休みに行われたTED方式の講座には毎回多くの生徒が参加し、講師の方々の実体験からリアルな“世界”を感じ取っていました。

## グローバルキャリア講座

国際機関への具体的なキャリアイメージを持ち、課題研究テーマの理解を深めることを目的とした連続講座です。昼休み、授業内、学年など様々な単位で行われ、各分野の専門家の講義から最新の国際情勢を知り、研究活動に役立てるSGH活動の中心となる実践です。



国際NGO「国境なき医師団」の医師、小林さよりさんを招いての講座。



## たまがわ会議(ラウンドスクエア実行委員会)

国際的な私学連盟「ラウンドスクエア」では、年に1度世界各国から300名の高校生が参加して国際会議を開催しています。2013年夏には国際会議への参加経験を持つ本校生徒が中心となり、その日本版「たまがわ会議」がスタート。2014年は「Break Out of Our Shell」、2015年は「Act Today, Change Tomorrow」をテーマとし、専門家の基調講演、グループディスカッション、奉仕活動を実施しました。ハーバード、イエール、トロントなどの大学生が所属する「GAKKOプロジェクト」のメンバーを招いたワークショップも行われました。



ラウンドスクエアの基本理念「IDEALS」をベースにした、さまざまな取り組みを体験。



学年の違う生徒、初めて出会う仲間と交流し、ひとつのことに挑戦する体験から、たくさんの力を集めてサポートし合うことの大切さを実感します。

## A. Poverty 貧困

## B. Human Rights 人権

# Contribute your future to the world

玉川学園SGHプロジェクトでは、「貧困」「人権」「環境」「外交」「国際協力」の5つの研究テーマを入口に、各自が具体的なテーマを掲げて研究発表することを目指しています。世界の諸問題に関心を持ち、個人としての知識獲得と、国際機関でも通用するコミュニケーションスキルの基礎を築いていきます。

## C. Environment 環境

## E. International Cooperation 国際協力



## ワールド・スタディーズ(公民科選択授業)

グローバルな課題を体験的に学習する「グローバル教育」の理論に基づく授業で、国際的な諸問題と自分をつなぐ発見と考察を行うプログラムです。メディア、貧困、人権、平和、外交、自分といったテーマについて、グループワークやプレゼンテーション、ディスカッションを通して学びます。



## D. Diplomacy (Leadership) 外交(リーダーシップ)

## ヨーロッパ・スタディーズ(海外研修)

多文化社会の調和と平和に尽力してきたヨーロッパに学ぶ海外研修です。ベルギー、スイス、ポーランドなどを訪問し、国際機関でのワークショップや研究課題の発表を通して、「外交」「環境」「国際協力」を学びます。



## グローバル・スタディーズ(自由研究)

3年間通してSGHの5分野を探究していく自由研究グループです。グローバルな課題に関する知識獲得のみならず、研修に参加することで、政府や国際機関への政策提言までを探究します。研究成果の発表も積極的に行います。



## 模擬国連/MUN@IB

模擬国連は1923年にハーバード大学で始まり、日本には国際政治学者の緒方貞子さんによって広められました。玉川学園では正規授業として学年を超えて取り組み、英語でも実施。生徒が各国の外交代表となり、国連での会議進行と同じ方法で進めていきます。高度なコミュニケーション力と国際情勢に関するリサーチ力が求められる活動です。



身近なテーマから国際問題まで、コミュニケーションツールとしての英語力を鍛えるために積極的にプレゼンテーションを行っています。

## 玉川アドベンチャープログラム(TAP)

人が大自然の中で鍛えられて成長する過程をヒントに、グループで課題に取り組み、信頼関係やリーダーシップを実践的に学んでいく活動です。アメリカの「プロジェクト・アドベンチャー(PA)」という教育手法を元としています。中学3(9)年生と高校1(10)年生は全員必修です。



ロープにかかる重みに、仲間の命を支えていることを実感。互いに信頼し合い、協力して課題を乗り越える人間力を培います。



## ELFにもとづく英語コミュニケーション

English as a Lingua Franca. “Lingua Franca (共通の母語を持たない人同士のコミュニケーション言語)”という考えをもとに英語教育を強化しています。各種検定で生徒の英語力を把握し、学内コンテストを開催するなど、実践的な英語コミュニケーション力を伸ばしています。

この他にも正規授業の中で、自己理解や国際理解を深め、国際社会で活躍するために必要な力を身につける数々のプログラムを実施しています。



現地に足を踏み入れてさまざまな体験をしたことで、各自が持っていたアフリカに対するイメージが変わり、進路のひとつとして海外支援を考えるきっかけが生まれました。

## アフリカン・スタディーズ(海外研修)

開発途上国の「貧困」「人権」「国際協力」について学ぶ海外研修です。ボツワナと南アフリカを訪問して、豊かな自然に触れる一方、格差問題の現状を目の当たりにし、高校生をはじめとした現地の方々との交流を体験することによって研究課題を深めます。



# 玉川学園SGH研究開発計画の概要

国際機関や国際NGOでリーダーとして活躍するために必要なことは、多様な文化を理解し、世界の諸問題に興味を持つことです。その上で、正しい判断をし、強い意志を持って実行するためのコミュニケーション能力・語学力とリーダーシップを身につけることのできるカリキュラム開発を目指します。

玉川学園SGHでは、中学3年から高校3年までの4年間で、国際機関へのキャリア選択を実現する全人的リーダーの資質「調整力」「コミュニケーション力」「意志決定力」を養うグローバルな学習機会を提供していきます。

## Scoring System Tamagawa Super Global Leaders 48

グローバルリーダーとしての様々な活動に主体的に参加できるように、学内での資格認定制度を導入しています。  
このプロジェクトで行う数々のグローバルな活動に対して生徒の活動を5分野に分け、参加数や活動内容に応じたポイントを付与します。

## 01 基礎養成ステージ Stage for Nurturing Basic Skills

玉川アドベンチャープログラム (TAP) \*中学3(9)年生と高校1(10)年生は全員必修

グローバルキャリア講座

## 02 課題探究ステージ Stage for Exploring Issues

\*A～Eの5つの研究テーマ群から1つを選びます

### A. 貧困

| アフリカン・スタディーズ  
| グローバル・スタディーズ  
| 模擬国連/MUN部@IB  
| ワールド・スタディーズ

### B. 人権

| アフリカン・スタディーズ  
| グローバル・スタディーズ  
| たまがわ会議  
| 模擬国連/MUN部@IB  
| ワールド・スタディーズ

### C. 環境

| アフリカン・スタディーズ  
| たまがわ会議  
| 模擬国連/MUN部@IB  
| グローバル・スタディーズ

### D. 外交(リーダーシップ)

| ヨーロピアン・スタディーズ  
| たまがわ会議  
| 模擬国連/MUN部@IB  
※リーダーシップ研修

### E. 国際協力

| ヨーロピアン・スタディーズ  
| たまがわ会議  
| 模擬国連/MUN部@IB

# Tamagawa Super Global Leaders

国際機関へキャリア選択する全人的リーダーへ

Pickup

GLOBAL CAREER LECTURE SERIES

## 進化するグローバルキャリア講座

2014年にスタートし、全17回実施された『グローバルキャリア講座』。国内外から招いた講師の方々のお話は、現場を経験した人にしか知り得ない情報ばかりで、毎日が新たな発見の連続。生徒たちは学校に居ながらにして“世界”を感じる貴重な体験を重ねています。



### 講師との交流も生きた学びに

講義が終わった後も会場に残り、直接講師に質問する生徒がたくさん。講師のみさんの体験を自分の将来と照らし合わせて、キャリアイメージをふくらませています。



### 回を重ねるごとに参加者数が増加

昼休みに行う講座には、毎回自主的に100人近くの生徒が集まります。講座の告知や司会進行もラウンドスクエア実行委員会の生徒によって運営されています。



### 全講座の様子をサイトでレポート

2014年8月に公式サイトがオープン! 実践の詳細や担当教員による各プログラムの紹介をご覧ください。たくさんの写真とともに授業のレポートが随時更新されています。

玉川学園SGHに関するお問い合わせ:

〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1  
TSGH事務局 Tel: 042-739-8545 / E-mail: sgh@tamagawa.ed.jp

TSGH公式サイトはこちら!

<http://sgh.tamagawa.ed.jp>



玉川学園は、私立学校のネットワークであるラウンドスクエアの日本唯一の加盟校です。また2007年からは国際バカロレアコース(MYP・DP)を開校しています。